

# Person on Topic

INTERVIEW

地域産業を考える…●

## 事業承継の精緻な解決策で実績 経営コンサル・税務の知見動員



OAKコンサルティング株式会社 代表取締役社長  
税理士法人 OAK 代表社員

まえだ かとし  
**前田聡氏**

税理士。学業終了後、会計事務所系のコンサルティング会社に入社。経営統合した上場コンサルティング会社を経て独立し、2012年、「OAKコンサルティング」設立。2016年、税理士法人に組織変更。事業承継、相続業務、財務・税務コンサルティングが主業務。相続・事業承継セミナーで講演。

OAKコンサルティング株式会社  
税理士法人 OAK

☎ 03-3237-1235(コンサル)  
03-3237-1266(税理士法人)  
☎ 03-3237-1236  
📍 東京都千代田区九段北1-14-15 武千代ビル5F  
✉ oak@oak-c.co.jp  
<http://oak-c.co.jp/>

「OAK」オークコンサルティング株式会社/税理士法人「OAK」の社長兼代表社員の前田聡さんは、非上場企業などの事業承継のサポートで評価を高めている税理士。経営コンサルティングの豊富な経験と税務に関する深い知見による最適解追求姿勢が実績を支える。

事業承継をめぐるのは親族内承継、役員や従業員への承継、外部の第三者への売却、資産防衛のための前向きな廃業の4つの選択肢があるが、中心となる親族ならぬ承継で最も問題になるのが税金対策だ。

一般的な事業承継では自社株を後継者に贈与しますが事業が好調であれば株価が高くなって贈与税が

多額になります。創業者に対して退職金を支払って株価が下がったところで後継者に贈与するなどの株価引き下げ策を考えなくてはなりません。また、自社株の納税猶予制度についても、税制改正により要件が緩和されるので、活用の余地はあると思います。その他にも、持株会社を利用した節税スキームなどもあり、株主構成や経営財務状況などを分析し、自社株の最適な承継方法を提案していきたいと思っています。

す

超高齢社会で経営者の高齢化が進み、事業承継が喫緊の課題になる中、その精緻な解決スキームを求める経営者の相談は増える一方だ。(ライター/斎藤勉)

